

●1分で見える世界景気／2017年12月末から見た2018年1月動向

※世界的に景気安定、適温状況へ、日本はデフレに決着をつけ、次世代対応の設備投資、人手不足対策を実現できるか？

欧
州

**英国/EU離脱交渉、
第二段階（通商協議）へ**

- ・オーストリア下院選 右派勝利
- ・スペイン、カタルーニャ州独立問題一服か

ドイツ
 ・7-9月GDP成長率+0.8%
 ・メルケル首相政治リスクくすぶる

・EU7-9月GDP+0.6%
 (年換算+2.6%)
雇用底堅く

欧州中銀 経済見通し改善で
金融緩和縮小決定
 ・月額600億ユーロ買入れ→300億ユーロへ
 ・期間を17年12月末→18年9月末まで延長

中国

18年
 経済運営は資金調達/伸び圧縮へ
 (中央経済工作会議)
 →金融リスク押さえる
 →経済成長を下押しする可能性有り

- ・11月 主要70都市の新築住宅価格
横ばい6→10、下落14→10、上昇50→50
- ・製造業購買担当者景況感指数/PMI
11月は51.8 (+0.2)
- ・新車販売台数 +0.7% (前年同月比)
- ・自動車生産台数+2.3% (前年同月比)

世界的にマネーは潤沢、低インフレ、
 生産回復、雇用回復の傾向
 但し、地政学リスク、政治リスクあり

トランプ政権

米国

大型減税が議会通過！

(法人税35%→21%)

地政学リスク 景気好調

- 7-9月GDP+3.0% (前期比年率換算)
- 12月雇用減+14.8万人、12月失業率4.1%
- 11月新車販売+0.9% (前年同月比)
- 新築戸建販売件数10月+18.7% (前年同月比)

F R Bの地区連銀経済報告

→10-11月中旬/米経済は穏やかに拡大

日本

経済堅調、雇用改善

- ・日銀景況感 5期連続改善
- IT、生産用機械、建設、不動産、小売、人手不足
- ・1-11月新車販売台数 +5.8% (前年同期比)
- ・11月輸出+16.2% (前年同月比)
- ・11月失業率2.8%→2.7%

グレートモデレーションか？ (大安定)

●日銀 緩和維持決定

金融緩和が量から金利へ
 ①短期金利 (-0.1%) ②長期金利を0%へ誘導決定

新興国 回復の傾向鮮明に

- ブラジル/3四半期連続プラス、政策金利0.5%下げて史上最低の年7%金利へ
- シンガポール/17年通年のGDP見通し+2-3%→+3-3.5%と引き上げ
住宅市場好調 (10月販売戸数は+15%)
- インド/新車販売台数+20% (前年同月比)
- ベトナム/17年GDP+6.81% (目標+6.7%)

緩和マネー